ご案内

申請はお済みですか 2015年度私立幼稚園等補助金

3月31日までに子ども総務課へ申請して下さい。申請期限を過ぎると受け付けができませんのでご注意下さい。

対町田市に住民登録のある満3～5歳児（2009年4月2日以降生まれで3歳に達した幼児）を、2015年4月から2016年3月の期間に、私立幼稚園に通園させている保護者で、今年度の申請がまだお済みでない方

※子ども子育て支援新制度を適用する幼稚園・認定こども園にお子さんを通園させている方は、委任状を園に提出することで補助金が園に支払われるので、申請は必要ありません。

※満3歳児用プレ教室等の特別クラスは対象外です。

問子ども総務課☎724・2551FAX050・3101・8377

援農者研修生募集

土に親しみながら、野菜作りのノウハウを学び、「農」への理解を深め、農家を支援する援農者を育てることを目的とした、援農者研修生を募集します（未経験者の参加も可）。

日4月～2017年1月の毎週土曜日、午前9時から（午前中）

場町田ぼたん園、七国山ファーマーズセンター近隣の七国山農業研修農園（野津田町）

内土作りから収穫までの実習と農作業に必要な基礎知識の講義等

定15人程度（申し込み順）

費3万円

申「援農者研修生申し込み」と書き、住所・氏名・電話番号（FAX番号・Eメールアドレスがあれば併せて）を明記し、3月31日までにFAXで（特）たがやすへ。

問（特）たがやす☎FAX727・1202、町田市農業振興課☎724・2166FAX050・3101・9913

第6回 参加者募集中！ スポーツアワードまちだ

町田のスポーツ界に貢献したアスリート等を、公募による選考に基づいて顕彰し、アスリートと市民が交流する「第6回スポーツアワードまちだ」を開催します。

当日は、全国・世界で活躍するアスリートが集結します。リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの開催を控え、グランプリに輝くアスリートは誰か、注目です。

また、ゲストやダンスパフォーマンスの披露等、楽しい企画も盛りだくさんです。当日は、軽食・飲み物もご用意しています。

日・内3月5日(土)、表彰式典＝午後5時～6時、交流会＝午後6時～7時（予定）

場町田市文化交流センター

定100人（申し込み順）

申3月3日までにSportsまちだホームタウン協議会（スポまち）ホームページの参加フォームで申し込み。

※詳細は同協議会（スポまち）ホームページをご覧下さい。

問スポーツ振興課☎724・4036FAX050・3101・0488

ジェネリック（後発）医薬品に関するお知らせを お送りします

【ジェネリック医薬品を上手に利用しましょう】

次の方に「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を2月29日にお送りします。

対町田市国民健康保険に加入している方で、2015年11月に薬の処方を受け、生活習慣病に関連する新薬からジェネリック医薬品に変更した場合、1か月の自己負担額が200円以上軽減できる方

※ジェネリック医薬品に変更を希望する方は、医師、薬剤師にご相談下さい。また、保険年金課及び各市民センターでジェネリック医薬品希望カード及び希望シールを配布していますのでご利用下さい。

○ジェネリック医薬品とは

先発医薬品の特許が切れた後に販売されたもので、効き目、安全性が先発医薬品と同等であると国が認めた薬です。開発費用が少ないため、患者の薬代や健康保険財政の負担を軽減できます。

問保険年金課☎724・2130FAX050・3101・5154

遠藤周作没後20年・町田市民文学館開館10年記念
町田市民文学館×音楽座ミュージカル　コラボ企画
鼎談（ていだん）×朗読「遠藤周作 若き日の恋文」

今年は作家・遠藤周作の没後20年となり、氏の蔵書や遺品の寄贈がきっかけとなって開館した町田市民文学館は10周年を迎えます。

これを記念して、小説「わたしが・棄てた・女」のモデルの1人であり、フランス留学時代の恋人であるフランソワーズに宛てた手紙の意義を3人の遠藤研究者が分かりやすく読み解き、若き日の遠藤周作の面影を辿（たど）ります。

朗読は、「わたしが・棄てた・女」を原作としたミュージカル「泣かないで」を上演する、音楽座ミュージカルの俳優が担当します。

※音楽座ミュージカルは、町田市と文化芸術パートナーシップ協定を締結しています。

日3月19日(土)午後2時～3時30分

場同館

講作家・加藤宗哉氏、白百合女子大学教授・福田耕介氏、文芸評論家・今井真理氏

定60人（申し込み順）

申2月22日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

【音楽座ミュージカルの関連イベント】

3月11日(金)～13日(日)に、芹ヶ谷スタジオで「泣かないで」を上演します。

※詳細は、電話で音楽座ミュージカル（☎0120・503・404）へお問い合わせいただくか、同ミュージカルホームページをご覧下さい。

ご参加を

催し

子育てママのしゃべり場

ママでも妻でもない、自分自身を見つめる時間はありますか？普段思っていることを話せる場所です。

対市内在住の乳幼児を子育て中の保護者（保育有り）

日3月23日(水)午後2時～3時30分（予定）

場木曽山崎コミュニティセンター

講ソーシャルワーカー・辻野恵子氏

定10人（抽選）

申2月25日～3月16日に電話で子ども家庭支援センター（☎724・4419）へ。FAXでのお問い合わせはFAX050・3101・9631へ。

※定員に満たない場合は開催当日まで受け付けます。

国際版画美術館 子ども講座

【ぼくの、わたしのガリ版プリント基地!!】

昭和期に活躍した「ガリ版」という印刷方法で、オリジナルグッズをつくろう！

対小学生（参加者以外の入室は不可）

日3月26日(土)午後1時30分～4時30分

場同館

講版画家・神崎智子氏

定15人（抽選、結果は3月9日以降に郵送）

費500円

申講座名・住所・受講者氏名（ふりがな）・電話番号・学年を明示し、2月23日～3月6日に電話またはEメールでイベントダイヤル（☎724・5656 E-mail 5656@machida.call-center.jp）へ。

問同館☎726・2840FAX726・2889

親子で春を見つけよう！ 早春の生きもの探し

自然を体感するゲームで観察の感覚を鍛え、自然観察アドバイザーの案内で里山や公園を探索します。

対市内在住、在学の小学生とその親

日①3月12日(土)②3月13日(日)、いずれも午前9時30分～正午（雨天時は①19日②20日へ延期）

場①大谷里山農園（下小山田町）②小山白山公園（小山町）

※②に駐車場はありません。

定各40人（申し込み順）

申希望日・住所・氏名・電話番号・学年を明示し、2月22日正午～3月2日に電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

※後日ご案内をお送りします。

問環境・自然共生課☎724・4391FAX050・3160・5220

子どもセンターウルティーフェス

各子どもセンターで昨年5月から毎月活動してきたウルトラ元気な10代のメンバー達が、活動の締めくくりに楽しい催しを企画します。

※直接会場へおいで下さい。

日3月6日(日)午後1時～4時

場子どもセンターつるっこ

内ゲーム、工作等

問子どもセンターつるっこ☎708・0236FAX708・0245

生涯学習センター 東日本大震災から5年 ～私たちは忘れない

【①映画「種まきうさぎ」上映会&市民団体活動報告】

日3月19日(土)、午前10時～正午、午後2時～4時

内福島県の高校生による朗読グループの活動を記録したドキュメンタリー映画の上映会、町田市内で活動する当事者団体「サロンFMIの会」・支援団体「はちみつ會」等の活動報告

【②講演会「桜ライン311と災害伝承～津波の到達地点への桜の植樹を通して」】

日3月20日(祝)午後2時～4時

内被災地の現状を理解し、防災・減災・復興について考える講演会、町田市防災安全課による防災講話、まちだ陸前高田復興支援の会の活動報告

講認定（特）桜ライン311代表理事・岡本翔馬氏

【③コンサート～音楽で心の花を咲かせよう】

被災地を巡り、被災者と交流する中で、当時者が書いた詩に曲をつけた歌を中心にした、池田公生&お洒落倶楽部のコンサートです。

日3月26日(土)午後2時～4時

【④講座「絵手紙で伝えよう～復興応援メッセージ」】

応援メッセージを絵手紙で表現して被災地に届けます。

日3月20日(祝)午前10時30分～正午

場生涯学習センター

定①～③各154人④30人（いずれも申し込み順）

申①～③2月23日正午から電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ④2月23日午前9時から電話で同センターへ。

問同センター☎728・0071FAX728・0073

インフルエンザの予防のこと、口けしと流水でこまめに手洗いと該当チェック　問保健予防課☎722・7636